

佐賀県小・中学校学習状況調査を基にした CBT 問題「さがんば」

県教育委員会では、各学校での ICT 活用指導力の向上及び 1 人 1 台端末を活用した授業づくりの推進を目的に、文部科学省 CBT システム（MEXCBT：メクビット）の積極的な活用をお願いしています。

今回、令和 4 年度までに実施した佐賀県小・中学校学習状況調査の問題の一部を CBT 問題に作成し直し、MEXCBT に搭載しました。今後の児童生徒の学力向上に向けた取組の推進のため、授業の教材や家庭学習の課題として、また、学力向上の取組の評価等、様々な教育活動においてご活用ください。

詳細な内容については、2 月に各学校に送付している資料をご覧ください。



「さがんば」（佐賀県学習問題）とは何ですか？



「さがんば」（佐賀県学習問題）を活用する目的は何ですか？

これまでの佐賀県小・中学校学習状況調査を基に作成された CBT 問題です。児童生徒が、学習 e ポータルにサインインして、MEXCBT（メクビット）を使い、オンライン上で学習することができます。



児童生徒一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を設定することで、児童生徒自身の学習が最適となるようにするためです。



※CBT とは、コンピューターを使った試験方式のこと。

※MEXCBT（メクビット）とは、文部科学省が開発したオンライン学習システムのこと。

佐賀県小・中学校学習状況調査を基にした CBT 問題「さがんば」

令和 5 年度作成

「さがんば」（佐賀県学習問題）問題一覧 No. 1 (佐賀県小・中学校学習状況調査を基にした CBT 問題)										
小学校国語										
さがんば No.	タイトル名	校種学年	単元/領域	出題の趣旨	学習指導要領の内容	評価の観点	問題形式	短答式	記述式	チェック
01	「さがんば」(佐賀県学習問題) 国語 小5 書くこと01	小5	書くこと	情報を分かりやすく伝えるために、工夫して書く	書くことエ			○	○	
				事実と感想、意見を区別して書く	書くことウ			○	○	
				目的や意図に応じ、記事に見出しを付ける	書くことフ			○	○	
				ことわざや慣用語の意味を理解して、自分の表現に用いる	書くことク	我が国の言語文化に関する事項イ (3・4 年)	○	○		
02	「さがんば」(佐賀県学習問題) 国語 小5 話すこと・聞くこと01	小5	話すこと・聞くこと	話の中心や話す場面を意識して話す	話すこと・聞くことウ (3・4 年)			○	○	
				意図を明確にして話し合う	話すこと・聞くことオ			○	○	
				自分の考えが伝わるように表現を工夫する	話すこと・聞くことカ			○	○	
				自分の立場を明確にして話す	話すこと・聞くことキ			○	○	
				話の内容が明確になるように、構成を考える	話すこと・聞くことイ			○	○	

※ 令和 4 年度以前に作成した佐賀県小・中学校学習状況調査の問題を基に作成しています。
※ 評価の観点にある知技は「知識・技能」、思判表は「思考・判断・表現」を表しています。

小学校 4 教科、中学校 5 教科の問題を MEXCBT に搭載しています！

「さがんば」（佐賀県学習問題）

- ・ 小学校国語
- ・ 小学校算数
- ・ 中学校国語
- ・ 中学校数学
- ・ 小学校社会
- ・ 小学校理科
- ・ 中学校社会
- ・ 中学校理科
- ・ 中学校英語

「さがんば」問題一覧（小学校国語） ※一部掲載

「さがんば」（佐賀県学習問題）
(佐賀県小・中学校学習状況調査を基にした CBT 問題)
教師用マニュアル

※このマニュアルに掲載している画像は、実証用学習 e ポータルを参考に作成したイメージ画像です。

「さがんば」（佐賀県学習問題）
児童生徒用マニュアル

※このマニュアルに掲載している画像は、実証用学習 e ポータルを参考に作成したイメージ画像です。

(教師用マニュアル)

(児童生徒用マニュアル)

佐賀県教育センターのホームページにおいて、「さがんば」（佐賀県学種問題）マニュアル及び問題一覧を紹介しています。

各学校における今後の学力向上へ向けた取組に御活用ください。

<https://www.saga-ed.jp/contents/gakuiyou/saganbamanual/>



「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」の公開授業（1年次）

神崎市立神崎中学校：11月7日（火）

『対話』を重視した道徳科の授業を通して、
自他の良さに気づき、お互いを大切にするこ
とができる生徒の育成を目指しています！

1 研究主題

【研究テーマ】 心豊かで自他を大切にすることができる生徒の育成
～さまざまな『対話』を取り入れた道徳科の授業と家庭・地域を通して～

2 公開授業の様子



学 年： 2年生
指導者： 坂下 史明 先生（T1）、中野 莉渉 先生（T2）
教材名： 「夜のくだもの屋」
主題名： 真の思いやり
内容項目： 思いやり、感謝

思いやりとはどのようなものでしょうか。



TTスタイルで、T
1が生徒の対話から引
き出した意見を、T2
が整理して板書してい
ます。



ペアトーク、グルー
プトーク等の意見交
流を行うことで、多
様な考えにふれ、思
いやりについて自
分の考えを見つめ
直すことができました。

研究指定事業「小学校プログラミング教育」の研究発表会（1年次）

唐津市立切木小学校：11月28日（火）

micro:bit（プログラミング学習向けに開
発された 電子機器制御基板）を活用して、
プログラミング的思考を育てています！

1 研究主題

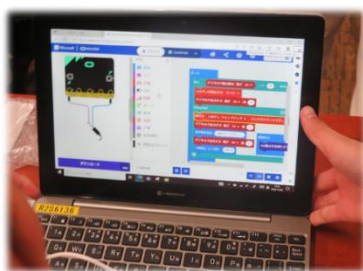
【研究テーマ】 筋道を立てて、自ら課題を解決し、表現する児童の育成
～プログラミング的思考を育む授業づくりを通して～

2 公開授業の様子

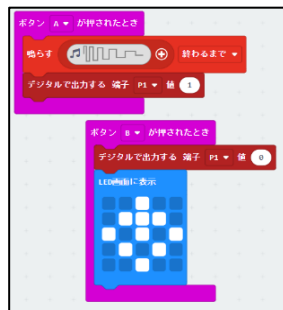


学 年： 3, 4年生 総合的な学習の時間
指導者： 平田 文香 先生
単元名： みんながくらしやすい工夫～ユニバーサルデザイン
めあて： 暮らしをもっとよりよく豊かにするために、相手のために考えた
道具をよりよいものにしよう

相手のために考えた道具をよりよいものにするためには、どんな
工夫を加えるといいかな。



音楽が流れるようにしてみよう。



いい感じ。でも、もう少し
音の大きさを大きくして
みようかな。